



2023年10月31日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 國部 洋
(コード番号：4082 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員経営企画部長 板橋 正幸
TEL. (06) 6206-3318

研究開発センター新設のお知らせ

第一稀元素化学工業株式会社（代表取締役社長執行役員：國部 洋、以下 当社）は、事業環境の変化に柔軟に対応できる研究開発体制を整備し、新たな事業基盤を整えることを目的として、2021年11月より大阪事業所（大阪市住之江区）内に研究開発センターの新規建設を進めてまいりました。この度、2023年9月より研究開発活動を開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. 研究開発センターの機能・役割

(1) 戦略分野の研究開発力を強化

従来の分析・評価設備に加え、当社製品および開発品の新規特性や機能性を評価するための設備を新規導入し、中期経営計画『DK-One Next』で戦略分野と位置付ける半導体・エレクトロニクス、エネルギー、ヘルスケアの分野において、新製品開発と新用途開拓を加速させます。

(2) イノベーション拠点への進化

オープンな実験スペースとワーキングスペースを確保し、研究開発に携わる役職員の部門や専門分野を超えたコミュニケーションの機会を増やすことにより、新たな価値の創造と次世代への技術継承を促進します。

(3) スピーディな量産化と環境に配慮した工程設計

研究開発センターに同時にリニューアルしたパイロットプラントを併設することで、量産化にかかる期間の短縮に加え、資源循環やカーボンニュートラル関連の技術開発を促し、環境負荷の少ない量産工程の早期実装を目指します。

2. 研究開発センターの概要

- (1) 名称 研究開発センター
- (2) 所在地 大阪市住之江区平林南1丁目6番38号
- (3) 延床面積 約7,500m²
- (4) 投資額 約50億円
- (5) 稼働開始 2023年9月
- (6) 外観 (写真)



当社は、新設の研究開発センターを最大限に活用し、社会課題を解決する製品・技術・サービスの提供にこれまで以上に取り組んでまいります。

3. ご参考

従来の約3倍の高靱性を実現 ジルコニアセラミックス材料 新規開発のお知らせ (2023年1月23日)

https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir_material3/199761/00.pdf

CO₂排出量実質ゼロに向けた削減目標の設定 (2023年5月17日)

https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir_material3/205542/00.pdf

アメリカ化学会誌『Energy & Fuels』への論文掲載について (2023年6月13日)

https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir_material3/209023/00.pdf

以上